



# でおこる 歯周病の重症化の仕組み

～腸内細菌の影響を受けた免疫細胞が腸から歯肉へ～

## 歯

歯周病は歯周病原細菌による感染症であり、近年の国内外の研究で、歯周病の症状を引き起こす原因が、細菌から体を守るはずの免疫細胞の一種「Th17細胞」だと分かっていたが、詳しい免疫応答のメカニズムは不明であった。我々は、歯周病の重症化に腸内細菌が関わっており、腸内で活性化したTh17細胞が全身を回り、口腔にたどり着いていることを動物実験で突き止めた。今後の研究次第では、飲み薬で歯周病の進行を抑える予防法や治療法の確立も期待できることがわかった(講師談)。

福岡歯科大学

口腔歯学部

感染生物学分野 教授

**田中 芳彦** 氏



鹿児島県出身。熊本大学医学部を卒業し、同大外科学第二で外科医として臨床に従事した後、同大大学院医学研究科に進学し博士(医学)の学位を取得。その後、米国 La Jolla Institute for Allergy and Immunologyにて免疫学研究に従事し、九州大学生体防御医学研究所 助教・准教授を経て、2013年 福岡歯科大学 教授。2019年よりアニマルセンター長、口腔医学研究センター・リーダーを兼任。

2023年 **2月24日** [金]

**19:00 ~ 20:30**



WEB・会場のハイブリッドで開催します!

WEB

Zoomウェビナー

会場

熊本市国際交流会館4F 第3会議室

(熊本市中央区花畑町4-18) ※定員50名(先着順)

対象

医師、歯科医師及び医療機関のスタッフ (事前申込制・参加費無料)

お申込みはこちら

2/22 (水) 17時まで



<http://bit.ly/3HTrxjo>

QRコードをスマホ等で読み取って必要事項を入力のうえお申込みください。

QRコードからのお申込みができない場合は、お電話でも受付いたします。

主催：一般社団法人熊本県保険医協会

TEL : 096-385-3330 Email : kumamoto-hok@doc-net.or.jp



LINE公式アカウント  
友だち募集中!